

心肺停止後に消防救急車で医療機関へ搬送された
小児患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「日本における小児院外心停止に対する病院前アドレナリン投与の実施状況に関する後向き観察研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	日本における小児院外心停止に対する病院前アドレナリン投与の実施状況に関する後向き観察研究
所属(診療科等)	救急集中治療医学教室
研究責任者(職名)	問田千晶(准教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028年3月31日
研究の意義、目的	日本における小児院外心停止傷病者に対して救急救命士が実施する病院前アドレナリン投与の実施状況と課題を明らかにすることを目的とした研究で、小児病院前救護の質向上に貢献すると考えられます。
対象となる方	2013年1月1日から2020年12月31日の期間に、消防救急車により搬送された18歳未満の小児院外心停止患者
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、救急隊活動状況、転帰など
研究方法	総務消防庁が収集する全国データを用いて、日本における小児院外心停止患者に対するアドレナリン投与の実施状況と課題について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 問田千晶(救急集中治療医学教室・准教授) 電話: 0263-37-3018

この研究についてご不明な点やご質問がございましたら、上記問い合わせ先までご連絡ください。なお、お問合せいただいたことを理由として、いかなる不利益を受けることもありません。

本研究で使用する情報は、総務省消防庁から個人情報を削除した状態で提供され、研究者は研究対象者を識別することができません。そのため、研究利用を希望されない旨のお申し出をいただいた場合であっても、該当する情報を特定して研究対象から除外することはできません。